

2025年度

京都橘大学地域連携センター企画展

平安京と 南島文化

2026年
1/7 (水)
～20 (火)

会場：京都橘大学図書館2階

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34

開館時間 8時45分～20時30分
(1/10 (土)・12日 (月・祝) は
17時15分まで)

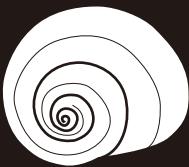
休館日 1/11 (日)・17日 (土)・
18日 (日)

平安京

ヤコウガイ

奄美群島





南島（奄美・沖縄地方）特産の貝類「ヤコウガイ」は、奈良時代以降の美しい螺鈿製品に欠かせないものでした。螺鈿製品は平安文化と南島文化が融合して生み出された創作品と言えるでしょう。近年、平安京ではヤコウガイの貝殻が大量に廃棄された跡がみつかりました。南島のヤコウガイが平安京にもたらされ、京内で加工されたものと思われます。

本企画展では、ヤコウガイをはじめとした南島の貝類や平安京出土のヤコウガイを展示いたします。そこから平安京と南島文化のつながりや、平安時代以降の工芸技術に思いを馳せていただけたらと思います。

また、本学歴史遺産学科南研究室では南島をはじめとした日本各地で水中考古学のフィールドワークを行っています。今回は企画展のテーマでもある海に関連付けて、水中遺跡の調査についてもご紹介させていただきます。



企画展関連イベント

講演会

日時：1/12（月・祝）13:00～16:00
場所：京都橘大学 清史館2階 821教室
定員：120名（申込不要）

【講演①】

山田 邦和 先生（同志社女子大学特任教授）
『平安時代後期の平安京の構造』

【講演②】

西野 望 先生（岡山県矢掛町教育委員会主幹）
『通史的にみたヤコウガイ利用に関する考察』

【パネルディスカッション】

コーディネーター：南健太郎
(本学歴史遺産学科准教授)

パネラー：山田先生、西野先生

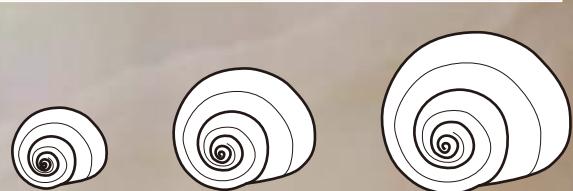
ワークショップ

日時：1/10（土）13:00～16:00
1/12（月・祝）10:00～12:00
場所：京都橘大学 図書館2階
費用：無料

※小学生以下は保護者同伴

【内容】

本物のヤコウガイを使って、レジンでアクセサリーやキーホルダーを作ります。



ヤコウガイの殻内面（本学蔵）



変化を楽しむ人あれ

京都橘大学

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34

<https://www.tachibana-u.ac.jp/>

※公共交通機関をご利用ください。

JR 山科駅からバスで約 20 分、京都市営地下鉄柳辻駅から徒歩約 15 分